

生活交通確保維持改善計画

目的・必要性

人口減少・高齢化が進む本町において、対象路線の区域には、南北に町を縦貫し、町外へとつながる幹線系統はあるものの、特に移動手段を持たない高齢者等にとって、安心して暮らせる地域づくりのためには、地域間幹線系統と接続するフィーダー系統(デマンド型)を組み合わせた生活交通ネットワークの構築が不可欠な現状にある。

確保・維持する系統の概要

【地域内フィーダー系統】

三川町デマンド型乗合タクシー

- ・運行事業者: 庄交ハイヤー(株)
- ・運賃: 300円
- ・運行日: 毎日(祝日、お盆(8/13~16)、年末年始12/29~1/4を除く)



事業・実施主体

- ・地域内交通ネットワークについて、関係者及び隣接地域の意見を踏まえた改善や見直しの検討を行う(三川町)

定量的な目標・効果

【目標】

- ・デマンド交通への三川町負担額 4,982,384円
- ・デマンド交通利用者数 1,893人
- ・デマンド交通収支率 11.9%

【効果】

- ・デマンド型交通を維持することで、買い物等日常生活に必要な移動手段が確保される。
- ・地域間幹線や他の路線とを結節させることで広域的な運行体系が確保される。
- ・高齢者の外出機会増大や地域間交流の促進による地域活性化に繋がる。

基礎データ

人口: 7,228人(令和4年9月末現在)
面積: 33.22平方キロメートル
高齢化率: 33.1%(令和4年3月末現在)

前回の評価結果

令和3年度新規事業のため、前回事業評価無し。

評価項目

実施状況、目標・効果の達成状況

【実施状況等】 広報活動の実施等により、デマンド型交通の維持確保に努め、いずれの項目においても目標を達成することができた。

【実績】

デマンド交通への三川町負担額 4,982,384円(達成率100.0%)
デマンド交通利用者数 2,022人(達成率106.8%)
デマンド交通収支率 12.2%(達成率102.5%)

【内訳】A: 3件、B: 0件、C: 0件

事業の今後の改善点

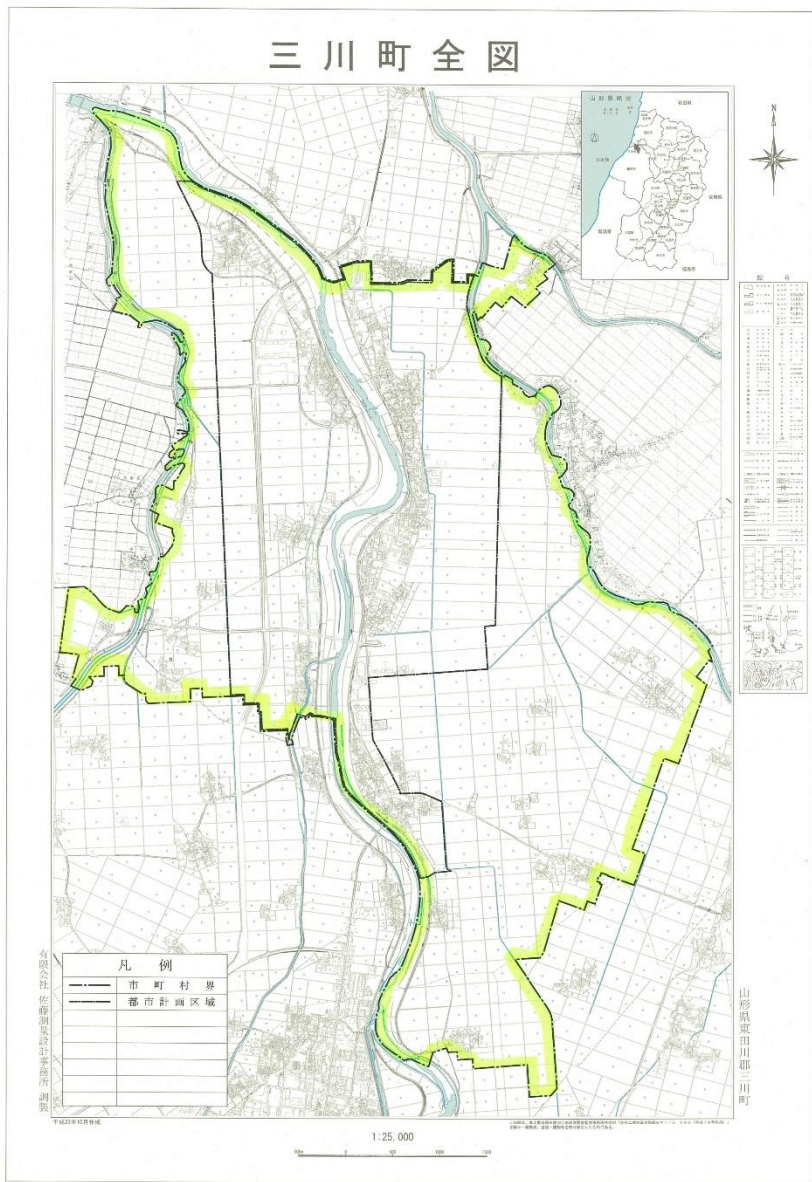
今後は、物価や人件費等の高騰に伴う負担増に対する財源確保により一層努める必要がある。併せてチラシ及びマップ、時刻表の配布などの情報提供等をきめ細かく実施することで、利用者の利用頻度向上や新規利用者の増加を目指す。

山形県(三川町)地域公共交通活性化協議会

三川町デマンド型交通運行区域図



三川町デマンド型交通運行時刻表



便名	時刻
第1便	午前9時
第2便	午前10時
第3便	午前11時
第4便	正午
第5便	午後2時
第6便	午後4時
第7便	午後5時